



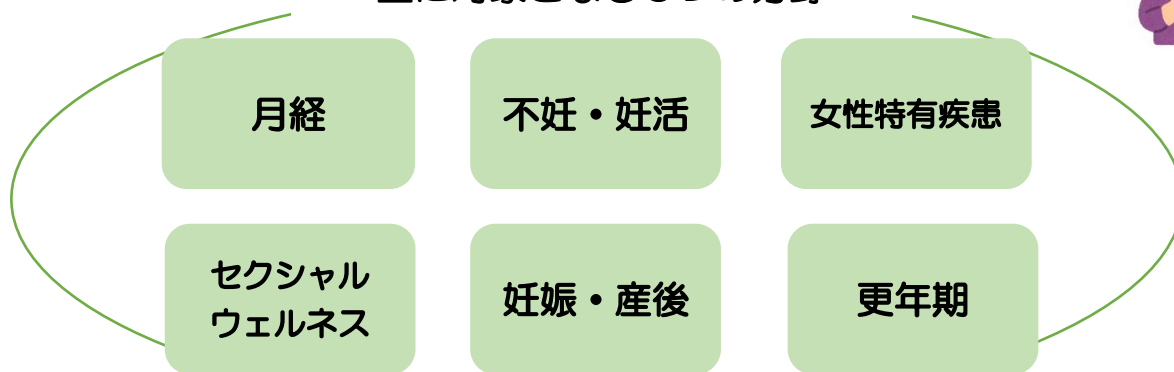
フェムテック活用のススメ



フェムテックという言葉をご存知ですか？ 以前にニュースレターでも紹介しましたが、「Female（女性の） + Technology（科学技術） = Femtech（フェムテック）」女性の健康を科学技術でサポートすることを意味します。どんなサービスがあるのか見てみましょう！



主に対象となる6つの分野



例えばこんなことができます

生理周期や健康状態をアプリで管理できます！

専門病院をアプリで検索できます。

不妊治療や将来の出産に備えて、卵子凍結できるサービスがあります！

産後の不安を専門家にオンライン相談できます！

更年期ケアの商品にもテクノロジーが使われています。

女性が、生理痛やPMS（月経前症候群）のせいで、仕事に行けなかったり、集中力が低下したりすることによる経済損失は6,828億円/年と言われており、社会への影響も深刻です。

フェムテックの世界の市場規模は3.8兆円（2021年）で、2025年までに5.5兆円ほどの規模になると言われています。

※アメリカの調査会社CB insightsのレポートによる



フェムテックの展示会「Femtech Tokyo」開催予定
10/5（木）～7（土） 東京ビックサイト
一般参加も可能なので、気になる方やチェックしてみても？



今月知っておきたい言葉

女性人材リストに登録しませんか？

松本市では、女性の参画が少ない審議会や委員会等へ、女性委員を積極的に登用したいと考えています。

様々な分野で活躍している女性の皆さんで、「女性人材リスト」に登録していただける方を募集しています。

条件は、市内に居住、勤務、あるいは活動の場を有する20歳以上の女性です。あなたの知識や経験を市に活かしてみませんか？ 詳細は、右下の連絡先にお問合せいただくか、松本市ホームページ内から「[女性人材リスト](#)」と、検索をお願いします。

パタハラ

パタニティ・ハラスメント (paternity harassment) の略。

男性が育児休業や短時間勤務等を請求・取得するにあたり、嫌がらせや不当な扱いを受けることを言う。

女性が同様の被害を受けることをマタニティ・ハラスメント (マタハラ) と言う。



新着図書のご紹介



パレア松本には図書コーナーがあります。どなたでも自由に本を読んだり、借りたりすることができます。



『女性の発達障害』(司馬理英子監修、講談社、2023年)

男性に比べ、気づかれにくい女性の発達障害。子どもの頃は気づかれずに、大人になってトラブルが増え、発覚することが多いと言われています。困りごとの事例をあげつつ、それぞれの対応の仕方や自分のケアの方法が具体的に書かれています。

『女性を閉じこめるずるい言葉』(森山 至貴著、WAVE出版、2023年)

「女性ならではの視点」「男には支えないといけない家族がいる」。普段よく耳にする性別に起因する言葉。でもそれって、本当にそうでしょうか。こうした言葉を聞き流したり、言ったりしていると足をすくわれかねません。一度読んで、自分の感覚をチェックするのも、おススメの一冊です。



このニュースレターは、松本市公式ホームページでも見ることができます。

Facebook、Twitter もやっています！

松本市女性センター



<編集・発行>

松本市 人権共生課 (松本市女性センター)

〒390-0811

松本市中央 1-18-1 Mウイング3階

TEL 0263-39-1105 /FAX 0263-37-1153

✉ kyousei@city.matsumoto.lg.jp